

第2 平成17年度予算概算要求の概要

1. 重点4分野への重点化

- ・ 基本方針2004に従い、重点4分野に予算配分を重点化する。
- ・ あわせて、各事業分野でも、事業の目的・成果に踏み込んできめ細かく重点化し、メリハリの効いた予算の実現を図る。

《重点4分野への重点化》

	公共投資関係費	行政経費	合 計
重点4分野合計 (対前年度倍率) 全体に占めるシェアの変化	5兆4,135億円 (1.17) 75.8%→78.6%	1,829億円 (1.22) 24.5%→27.9%	5兆5,964億円 (1.17) 71.1%→74.2%
個性と工夫に満ちた魅力ある都市と地方	4兆 75億円	1,055億円	4兆1,130億円
公平で安心な高齢化社会・少子化対策	3,814億円	104億円	3,918億円
循環型社会の構築・地球環境問題への対応	8,717億円	138億円	8,855億円
人間力の向上・発揮－教育・文化、科学技術、IT	1,529億円	532億円	2,061億円

《重点的に推進する事業・施策等》

金額は国費、()内は対前年度倍率

○道路

- ・三大都市圏環状道路の整備 2,137億円(1.20*)
- ・多様で弾力的な料金施策への取組み 600億円(皆増)

*平成16年度供用区間を除く。

○治水

- ・地域の水害対応力強化のための床上浸水
解消対策 1,865億円(1.31)
- ・短期集中で実施する土砂災害対策 457億円(1.34)

○都市公園

- ・防災公園の整備 501億円(1.13)

○住宅・市街地整備

- ・まち再生まるごと支援事業(仮称)の創設 335億円(皆増)
- ・まちづくり交付金の拡充 2,030億円(1.53)
- ・住まいの安心確保助成事業(仮称)の創設 500億円(皆増)

○下水道

- ・浸水被害緊急改善下水道事業の拡充等による都市の浸水対策 1,859億円(1.16)
- ・高度処理共同負担事業の創設等による公共
用水域の水質保全 856億円(1.16)

○鉄道

- ・新幹線鉄道の整備 既着工区間：772億円(1.12)
- ・都市鉄道の利便増進 未着工区間：事項要求
10億円(皆増)

○港湾

- ・スーパー中樞港湾プロジェクトの推進 364億円(1.59)
- ・港湾における大規模地震対策の推進等 78億円(1.14)

○空港

- ・羽田再拡張事業等大都市圏拠点空港の整備 1,048億円(1.19)
- ・航空サービスの高度化の推進 166億円(1.69)